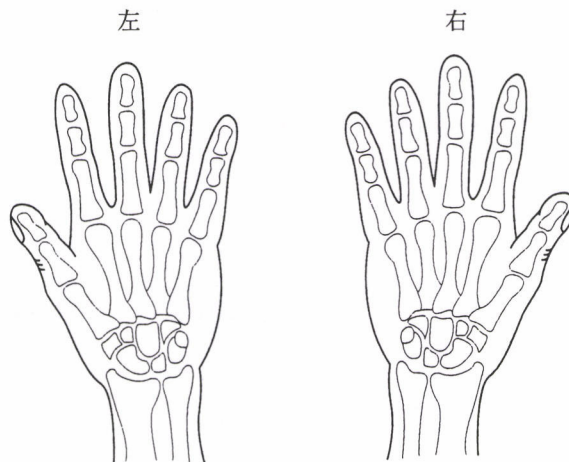


書式V 再接着手・指および複合損傷手の機能評価表

(toe-to-thumb, toe-to-finger, wrap-around flapを含む)

カルテNo. (ID)	氏名	男・女	年齢	利き手	右・左	患側	右・左・両側
			歳				
診断名							
検者名	(医師・OT・PT)	検査日	年	月	日	初診日	年 月 日
		受傷日	年	月	日	手術日	年 月 日

I. 再接着レベル



II. 可動域

		右		左		ROM		TAM		TPD		%TAM
母指	腕側外転 尺側内転 掌側外転 掌側内転											
MP	伸 展 屈 曲											
IP	伸 展 屈 曲											
指・関節		伸 展 右	屈 曲 左	屈 曲 右	伸 展 左	ROM 右	ROM 左	TAM 右	TAM 左	TPD 右	TPD 左	%TAM
示指	MP											
	PIP											
	DIP											
中指	MP											
	PIP											
	DIP											
環指	MP											
	PIP											
	DIP											
小指	MP											
	PIP											
	DIP											
		内 転		外 転		ROM						
		右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	
示 指												
中 指												
環 指												
小 指												

TAM
90%以上 E
75%以上 G
50%以上 F
50%未満 P

他運動角度は () を付して記入する。

カルテNo. (ID)		氏名	
-------------	--	----	--

Ⅲ.

握力 (kg) 機種名 ()		右	左	左右差, その他
	1回目			
	2回目			
	3回目			
	平均			
ピンチ力 (kg) 機種名 ()	pulp, side, tip, 3 digits	右	左	左右差, その他
	1回目			
	2回目			
	3回目			
	平均			

Ⅳ. 知覚機能評価 (固有支配領域): 共通書式 8 (P62) を使用する.

Ⅴ. 基本的動作: (該当するに○印を記入)

A. 身辺動作

食事動作

(使用手:) できる	不十分 (自助具含)	できない
はし・スプーン・その他		

更衣動作

できる	不十分 (自助具含)	できない
不自由な事項を記載 ()		

整容動作

できる	不十分 (自助具含)	できない
不自由な事項を記載 ()		

排泄動作

できる	不十分 (自助具含)	できない
不自由な事項を記載 ()		

入浴動作

不自由な事項を記載 ()		
---------------	--	--

B. 基本動作

動作	できない	なんとかできる	普通にできる
1) 指腹つまみ pulp pinch			
2) 強い握り power grip			
3) ひっかけ握り hook grip			
4) 側方つまみ side pinch			
5) 母指を使用しないでつまむ			
6) 手			
7)			
8)			
9)			
10)			

再接着肢，手，指の機能評価基準

I. 再接着肢，手，指の機能評価表（日本手の外科学会版）

20点項目：複数指切断，major 切断では評価する指，関節を選択（それを記載する）

得点	ROM(TAM)	知覚*	MMT
20	制限なし	S4	5
15	60%	S3	4
10		S2	3
5	30%	S1	2
0	強直	S0	1~0

10点項目

得点	疼痛	機能	満足度	生活・仕事能力
10	なし	制限なし	十分満足	制限なし
8				
6	軽度	巧緻動作困難	満足	余暇に制限
4				
2	中等度	pinch 不能	仕方がない	就労に一部制限
0	強い/持続的	grip 不能	不満	就労困難

*知覚 (British Medical Council Criteria, Hight 法) 詳細は P79 を参照

S0 神経支配領域に知覚が全くない

S1 支配領域に深部の皮下疼痛感覚が回復

S2 ある程度の表在性疼痛と感覚が回復

S3 過敏性が消失し支配領域に表在性疼痛と感覚とが回復

S4 2PD のような感覚が回復

成績判定

Excellent 80-100

Good 60-79

Fair 40-59

Poor 40 >

II. Chen の評価基準（四肢再接着）

Chen CW, et al: Extremity replantation. World J. Surg, 2: 513, 1978.

	仕事能力	ROM	知覚	筋力
Grade I	現職復帰したもの	60%以上	回復の良好なもの	4~5
Grade II	適当な仕事のできるもの	40%以上	主要神経支配域の回復	3~4
Grade III	日常生活可能なもの	30%以上	部分的回復に止まるもの	3
Grade IV	接着肢が生着しているが，ほとんど機能しないもの			

Ⅲ. 玉井の評価基準（手指再接着）

Tamai S: Twenty years' experience of limb replantation—Review of 293 upper extremity replants.

J. Hand Surg, 7: 549-556, 1982.

A. 可動域（20点）

- 母指対立運動 ——可能（10），困難（5），不可能（0）
母指TAM ——51%以上（10），50%以下（5），0%（0）
指TAM ——151°以上（20），111°～150°（15）
71°～110°（10），70°以下（5），強直（0）

B. 日常生活動作（20）各項目容易にできる（1），困難（0.5），不能（0）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 押す | 11. 顔を洗う |
| 2. 叩く | 12. ひもを結ぶ |
| 3. ぶらさげるあるいは引く | 13. ボタンをはめる |
| 4. 柔らかいものを握る | 14. 字を書く |
| 5. 硬いものを握る | 15. ハサミを使う |
| 6. 強く握る | 16. 金槌を使う |
| 7. コインを拾う | 17. ドライバーを使う |
| 8. 針を拾う | 18. 洗濯バサミを使う |
| 9. タオルを絞る | 19. ポケットの中の物をさぐれる |
| 10. 水を注ぐ | 20. グー，チョキ，パーができる |

C. 知覚（20）（British Medical Council Criteria, Hight法）

S₀（0），S₁（4），S₂（8），S₃（12），S₃₊（16），S₄（20）

D. 自覚症状（10）

安静時痛，運動時痛，耐寒性不良，しびれ，異常感覚，こわばりなど
強度（-3），中等度（-2），軽度（-1）

E. 外観（10）（1指の欠損は-3点）

萎縮，癩痕，色調，変形など
強度（-3），中等度（-2），軽度（-1）

F. 患者の満足度（20）

十分に満足（20），ほぼ満足（15），何とか満足できる（10），少しは満足（5），不満（0）

G. 職業

現職復帰（0），職業転換（-5），就労不能（-10）

H. 成績判定

優80～100，良60～79，可40～59，不可39以下